

病院と在宅の連携を考える

～看護職のつながいを深めよう～

現在の日本は人口減少時代に突入し、これからの少子高齢化社会がもたらす様々な課題に、専門職としてどのように立ち向かっていくかを考えて実践していく時代を迎えています。

このような現状の中で、看護職も病院と在宅の壁を取り除き、連携を深めながら病気を中心としたケアから、病気と共存することを目指すケアを中心とした看護の在り方考える時代になってきました。

国は地域包括ケアシステムを推進していく中で「治し、支える医療」への転換と医療、介護、生活支援等の多様なサービスにより、住み慣れた地域で尊厳のある暮らしの継続を図ることを求めています。

そこで今回、「地域包括ケアシステム」の基本を学び、地域で働く看護職のネットワークを構築することを目的とした研修を企画しました。多くの看護職に集まっていただき、まずは顔の見える関係を築いていきましょう。

日時（両日同じ内容で行います）

第1回 令和元年 10月4日(金)

第2回 令和元年 12月5日(木)

10:00～12:00

場所茅ヶ崎市保健所講堂

対象看護職／**参加費**無料

参加申込み

茅ヶ崎市保健所 地域保健課 在宅ケア相談窓口
までFAXをお送りください。（裏面に用紙あり）

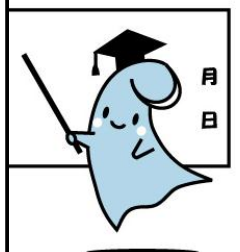
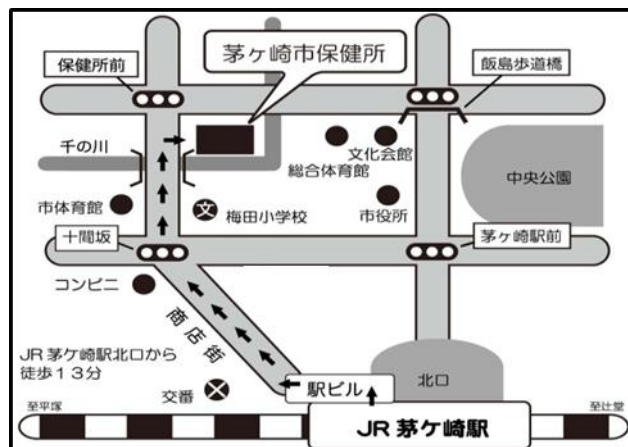
研修内容

1部 講座「地域包括ケアシステム」の基礎を学ぶ
「入退院支援ガイドブック」の使い方

講師：茅ヶ崎市保健所 地域保健課 在宅ケア相談窓口 担当者

2部 参加者の交流を深める

グループワークを通して地域内の医療連携に関する課題を出し合いながら、顔の見える関係を作る



「病院と在宅の連携を考える」研修会 受講申し込み用紙

【宛先】

茅ヶ崎市保健所 地域保健課 地域保健担当 在宅ケア相談窓口 広田・松本

FAX 送信先：0467-82-0501

Email 送信先：hokenjyo_chiikihoken@city.chigasaki.kanagawa.jp

【申込機関】

機関名	(担当者名：)	電話番号	-
Mail	@	FAX番号	-

【申込者】

NO	氏名	職種	電話番号	どちらかに○をつけて下さい	
				第1回 10月4日	第2回 12月5日
1					
2					
3					
4					
5					

お問合せ：0467-38-3319 (在宅ケア相談窓口 広田・松本)

返信締め切り：9月30日(月)まで(第1回分)

11月29日(金)まで(第2回分)